

MDS 9000 シリーズ マルチレイヤ ディレクタおよびファブリック スイッチのパスワード復旧手順

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[表記法](#)

[手順](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco MDS 9000 シリーズ スイッチのコンソール ポートから忘失した管理者パスワードを回復する手順について説明します。

前提条件

要件

パスワード回復手順の完了後にアクティブ スーパーバイザ エンジン モジュールになるスーパーバイザ エンジン モジュール上でパスワード回復手順を実行する必要があります。他のスーパーバイザ モジュールがアクティブにならないことを保証するには、次の 2 つのオプションのどちらかを実行します。

- 他のスーパーバイザ モジュールをシャーシから物理的に取り外します。
- 回復手順が完了するまで、他のスーパーバイザ モジュールのコンソール プロンプトを次の 2 つのプロンプトのどちらかに変更します。loader>switch (boot)#注：これらのプロンプトに関する詳細は、『[Cisco MDS 9000ファミリのマルチレイヤディレクタおよびファブリックスイッチ](#)』構成ガイドを参照してください。

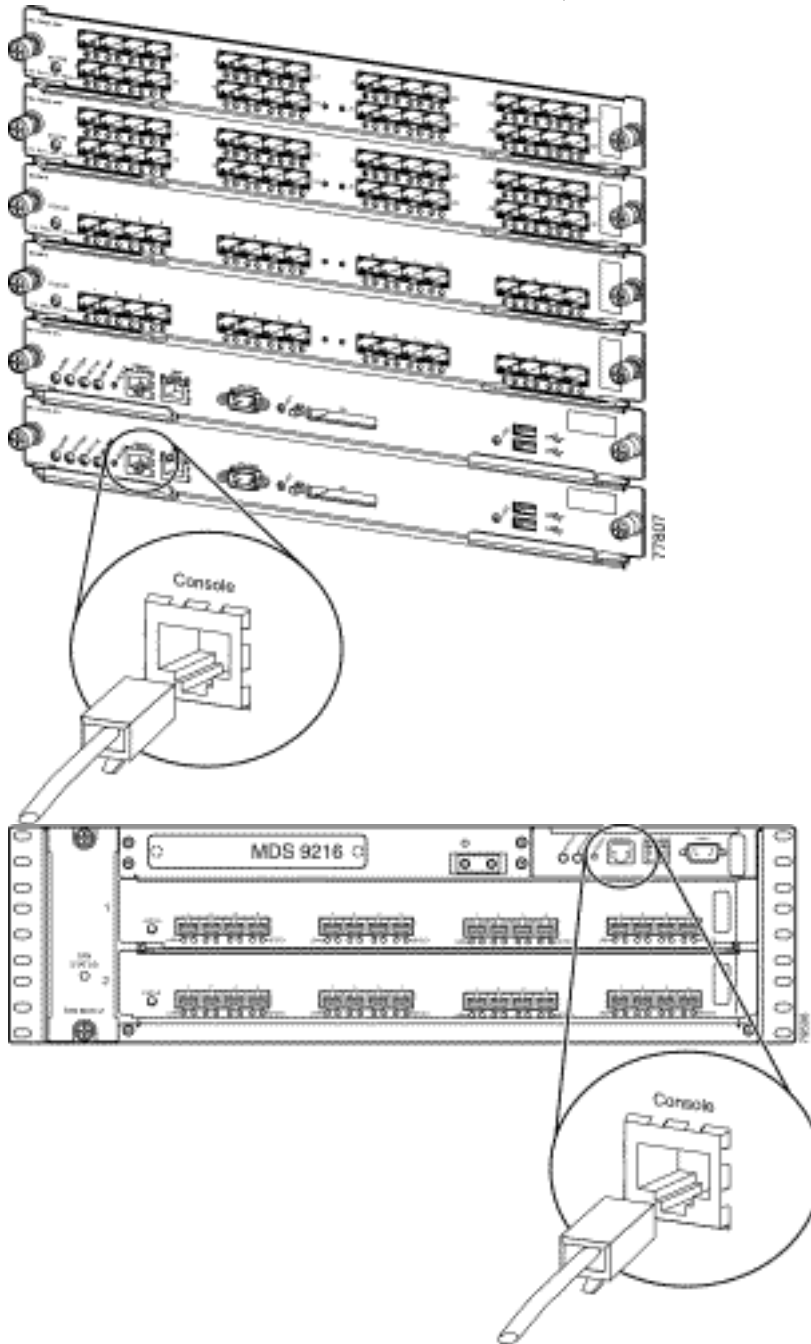
表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

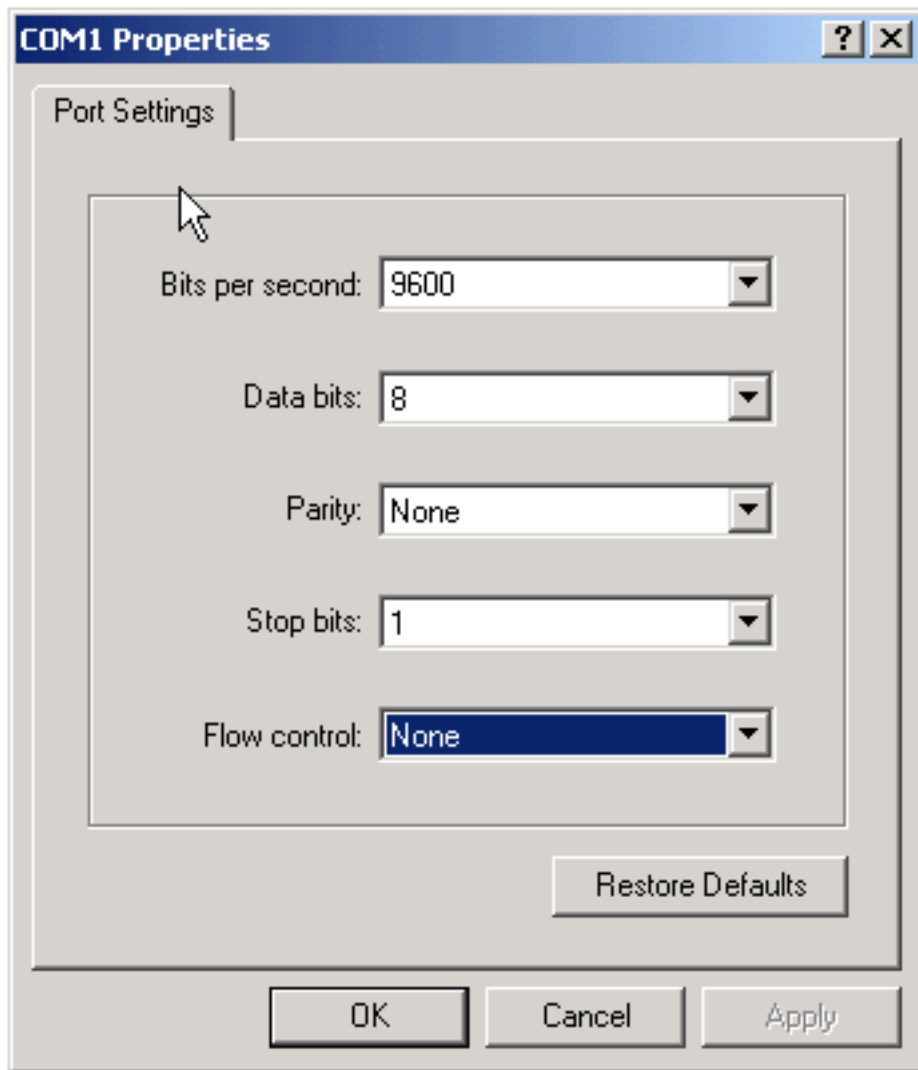
手順

次の手順を実行して、MDS 9000 スイッチのコンソール ポートから紛失した管理者パスワードを回復します。

1. 次の手順を実行して、MDS 9000 スイッチへのコンソール セッションを確立します。付属の RJ-45/DB-9 アダプタのもう一方を、SN 5420 ストレージ ルータの RS-232 管理ポート (ラベル : CONSOLE) に接続します。付属の RJ-45/DB-9 アダプタのもう一方の端を MDS 9000 スイッチの RS-232 管理ポートに接続します。注 : RS-232 管理ポートには CONSOLE というラベルが付いています。



PC 上で HyperTerminal を起動します。端末エミュレーション ソフトウェアが、セットアップと設定中にストレージ ルータと PC 間の通信を有効にします。端末エミュレーション ソフトウェアのほとんどが HyperTerminal や ProComm Plus などの PC アプリケーションです。次の設定を選択します。ビット/秒 : 9600 データ ビット : 8 パリティ : なし ストップ ビット : 1 フロー制御 : なし 注 : この設定が MDS 9500 に接続している場合は、[Bits per second] フィールドを 38400 に設定



できます。

2. 次のいずれかの方法でスイッチをリブートします。管理者権限を持つ Telnet セッションが存在する場合は、**reload** コマンドを発行します。

```
switch#reload
```

The supervisor is going down for reboot NOW!

コマンドが利用できない場合は、スイッチを電源リセットします。

3. スイッチがNX-OSソフトウェアのブートシーケンスを開始したら、**Ctrl**キーを押したまま**]**キーを押し、**Ctrl**キー-**]**キーシーケンスを生成します。このキーシーケンスは `switch(boot)#`

```
ctrl-]
```

```
switch(boot)#
```

注：異なる端末エミュレーションソフトウェアを使用している場合は、ブレイクキーシーケンスが異なる場合があります。広く使用されているブレイクキーシーケンスについては、[「パスワード回復中の標準的なブレイクキーシーケンスの組み合わせ」](#)を参照してください。デバイスのブート中の「Booting kickstart image」メッセージの後に画面上に表示されるバイナリイメージファイル名をメモします。

4. コンフィギュレーションモードに切り替えます。

```
switchboot#configure terminal
```

5. **admin-password** コマンドを発行して、管理者パスワードをリセットします。この例では、パスワードが "password" に設定されます。

```
switch(boot-config)#admin-password password
```

6. EXEC モードに切り替えます。

```
switch(boot-config)#exit
```

```
switchboot#
```

7. **load**コマンドを発行して、NX-OSソフトウェアイメージをロードします。これはステップ3の一部でメモしたイメージ名です。この例では、nx-ios.imgはソフトウェアの名前です。ほとんどの場合、形式は m9500-sf1ek9-mz-2.1.2b.bin のようになります。

```
switch(boot)#load bootflash:nx-ios.img
```

8. ソフトウェア設定を保存します。

```
switch#copy running-config startup-config
```

注：次にMDS 9000スイッチのコンソールポートに接続するときは、新しい管理者パスワードまたは作成したモニタパスワードを入力する必要があります。

9. 以前取り外したスーパーバイザ エンジンを挿入して、ログインし、変更されたパスワードを確認します。

[関連情報](#)

- [Password Recovery Procedures](#)
- [マルチレイヤダイレクタとファブリックスイッチの Cisco MDS 9000 ファミリ](#)
- [ストレージ ネットワーキング製品のサポート](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)